

## 茨城県近代美術館天心記念五浦分館ハロン 1301 消火設備容器更新工事仕様書

### 1 事業名

茨城県近代美術館天心記念五浦分館ハロン 1301 消火設備容器更新工事

### 2 契約期間

契約締結の日から 1 5 0 日間

### 3 業務の内容

既設ハロン消火設備容器を撤去して、新規ハロン消火設備容器の設置を行う。

設置後に動作確認を行い、正常に稼働することを確認する。（工事内訳は別紙設計書のとおり）。

なお、新規に設置する製品の仕様は既設製品と同等又はそれ以上とし、既存設備に対応するものであること。

納入部品等に係る梱包資材等及び作業時に発生した廃材等は、受注者において処分すること。

### 4 工事関連

- （1）本業務の実施期間中、閉室期間を除き平常どおり展示活動を行っており、開館時間中は来館者、館関係者及び施工作業者の安全確保はもとより、無用の騒音の発生防止に努めるなど、留意すべき事が多いため、工事日程は、発注者側との十分な協議及び確認の上、設定すること。
- （2）工事に関しては関係機関等との十分な協議及び確認の上、安全対策及び工事に支障なきよう留意すること。
- （3）工事に必要な関係官庁への打合せ、確認及び届出等については遅滞なくこれを行うこと。
- （4）工事に際しては事前に調査を行い、工事中及び竣工後施設運営に支障なきよう留意すること。
- （5）本工事によって発生したゴミ、残材等は請負業者が持ち帰ること。また産業廃棄物の処理については、廃棄物処理法を遵守し、適正に処理すること。
- （6）施工時に必要な機器類の使用に係る電力、水については発注者側が支給するものとする。
- （7）施工時に必要な機器類等は、受注者側の負担により用意すること。  
ただし、当館所有の下記仮設足場（ローリングタワー）を 2 台支給することは可能とする。  
（移動式ローリングタワー 2 段：幅 200mm 奥行 140mm 高さ 460mm 耐荷重 250kg）
- （8）工事に伴う代行可能な諸手続きは請負業者が行うこと。
- （10）当館常駐の電気主任技術者による補助的な工事立会は可能とする。
- （11）その他、上記項目以外について疑義が生じた場合はその都度報告すること。

### 5 提出書類

- （1）本工事を適切に完成させるための工程管理、仮設計画、施工監理、品質管理等を具体的に定める書類一式
- （2）工事状況がわかる着工前、工事中、完成時の写真と施工内容を説明した書類
- （3）完成機器類の操作に関する書類
- （4）その他に本工事に関する図書類

1 一般事項

茨城県近代美術館天心記念五浦分館ハロン 1301 消火設備容器更新工事を別添設計図書のとおり実施する。

契約期間は契約締結日から 150 日間とする。

2 標準仕様書

本特記仕様書に記載されていない事項については、「茨城県土木工事共通仕様書」を標準仕様書とし、これに基づいて施工する。

3 監督員の定義

本工事に言う監督員は、茨城県の本工事担当職員を言い、監督員は工事契約書に基づき設計図書の記載事項に関して、指示・承認・協議・検査立合及び調査等を行う。

4 工程管理

着手に先立ち、工程表・現場代理人及び監理技術者等選任通知書を監督員に提出し、承認を受けた後、工事に着手するものとする。

5 材料の管理

- (1) 本委託に使用する材料は、工程表に従い工事の進捗に支障がないよう十分に配慮すること。
- (2) 現場に搬入される資材は、随時監督員が点検できるよう、検査試験用具を準備し、監督員が不合格と認めた材料は、速やかに代品を納入し、再度点検を受けること。
- (3) 検査試験時に合格した資材であっても、使用時に監督員が材質不良と認めたものは使用してはならない。

6 施工検査

あらかじめ監督員の指示した箇所等、主要な業務段階の区切り等では、監督員の検査を受けなければ工事を先に進めてはならない。

7 現場管理

- (1) 受注者は、「土木工事安全施工技術指針」を参考にし、常に業務の安全に留意し現場管理を行うこと。
- (2) 工事施工期間中は、専門技術者を現場に常駐させるとともに特に施工技術、品質管理に万全を期すること。

8 後片付け

工事が完了した時は、速やかに仮設物を取り払い、後片付け、清掃をする。  
ただし、特に期限の定められたものについては期限内に処理すること。

9 竣工図

工事竣工後、監督員の指示に従い竣工図並びに必要な図書（写真、引渡書等）を作成し、監督員の指示する図書を速やかに提出すること。

10 廃棄物の処理

廃棄物の処理方法は、公害防止関係法規及び条例に基づき適正に処理を行なうこと。